

ごみ減量目標とごみ量の推移

津山市第2次ごみ減量行動計画

現在、「ごみ非常事態宣言」は継続中であり、本市のごみ処理は逼迫しています。また、平成27年12月稼動予定の新総合ごみ処理施設を、安全に管理運営し長期間安定したごみ処理を行うとともに、次世代により良い環境を引き継ぐためにも、ごみ減量の継続した取り組みが必要です。

そのため、市では、平成24年度から平成28年度を計画期間として「津山市第2次ごみ減量行動計画」を策定し、ごみ減量目標を立て継続した取り組みを進めています。

～ ごみ減量目標 ～

ごみの総排出量：平成28年度 31,400 t にします。

平成22年度と比べ、3,492 tの減量が必要です。(582 t/年の減量)

ごみ1人1日当たりの排出量：平成28年度 820 g にします。

平成22年度と比べ、64 g/人・日の減量が必要です。(1人1年間23 kgの減量)

家庭系可燃ごみ量：平成28年度 12,700 t にします。

平成22年度と比べ、2,252 tの減量が必要です。(450 t/年の減量)

家庭系不燃ごみ量：平成28年度 1,400 t にします。

平成22年度と比べ、151 tの減量が必要です。(30 t/年の減量)

生ごみ処理機器：平成28年度 350件 にします。



ゴミの分別